

## 第5期

# 運用報告書(全体版)

## 欧州連続増配成長株オープン

【2016年5月9日決算】

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「欧州連続増配成長株オープン」は、2016年5月9日に第5期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ  
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はおお客様のご負担となります。  
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年11月29日から2023年11月8日までです。
運用方針	欧州の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	欧州の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）の投資割合には制限を設けません。外貨建資産の投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年5月8日および11月8日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ヨーロッパ・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配)	税引後	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2013年11月29日	10,000	—	—	24,586.94	—	—	—	761
1期(2014年5月8日)	10,390	0	3.9	26,221.00	6.6	93.8	—	2,457
2期(2014年11月10日)	10,663	0	2.6	26,662.71	1.7	93.9	—	1,415
3期(2015年5月8日)	12,120	0	13.7	29,654.57	11.2	96.7	—	1,368
4期(2015年11月9日)	11,910	0	△1.7	28,643.32	△3.4	94.4	—	984
5期(2016年5月9日)	10,260	0	△13.9	23,539.24	△17.8	91.9	—	758

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本額です。設定日の純資産総額は当初設定元本総額です。

(注) MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

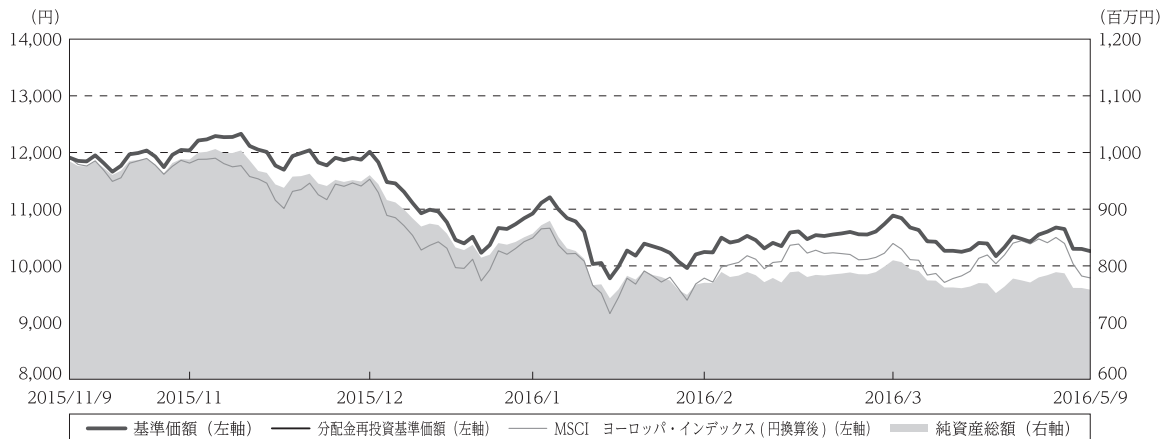
年月日	基準価額		MSCI ヨーロッパ・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率				
(期首) 2015年11月9日	円 11,910	% —	ポイント 28,643.32	% —	% 94.4	% —
11月末	12,035	1.0	28,410.73	△0.8	94.9	—
12月末	12,013	0.9	27,727.18	△3.2	89.9	—
2016年1月末	10,923	△8.3	25,235.09	△11.9	95.2	—
2月末	10,245	△14.0	23,530.39	△17.9	90.5	—
3月末	10,887	△8.6	25,000.98	△12.7	92.1	—
4月末	10,650	△10.6	25,001.12	△12.7	92.5	—
(期末) 2016年5月9日	10,260	△13.9	23,539.24	△17.8	91.9	—

(注) 騰落率は期首比です。

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2015年11月10日～2016年5月9日)



期首：11,910円

期末：10,260円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 13.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2015年11月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

#### (主なプラス要因)

- ・個別銘柄では、一定期間にわたって連続増配を実施し、成長性が高いと判断される銘柄のうち、イギリスのJD SPORTS FASHION PLCやMICRO FOCUS INTERNATIONALなどの上昇がプラスに寄与しました。

#### (主なマイナス要因)

- ・国別では、組入比率の高いイギリスが基準価額にマイナスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、イギリスのCAPITA PLCやWHITBREAD PLCなどの下落がマイナスに寄与しました。
- ・為替市場では、投資している通貨が対円で下落したことがマイナス要因となりました。

## 投資環境

(2015年11月10日～2016年5月9日)

2015年11月中旬にパリで発生した同時多発テロの影響から一時的に下落したものの、欧州中央銀行（ECB）の追加金融緩和期待が強まり、11月末にかけて堅調に推移しました。しかし12月上旬以降、追加金融緩和の内容への失望感が広がったことや、米国の利上げの実施が確実視されたことなどから、反落しました。2016年1月に入り、中国の景気指標の悪化や中国人民元下落、地政学的リスクの高まりなどから、急落する展開となりました。その後、一旦は反発しましたが、2月中旬に欧州金融機関の財務問題などを受けて下値を模索する展開となりました。3月にかけて、追加金融緩和や主要産油国間の減産合意への期待から原油価格が反発基調となりました。その後、4月上旬にドイツの製造業受注の低下などが悪材料となり、上値の重い展開となったものの、ロシアとサウジアラビアによる原油増産の凍結合意や、イタリアで不良債権処理の基金創設が合意されたことなどが好感され、戻りを試す展開となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2015年11月10日～2016年5月9日)

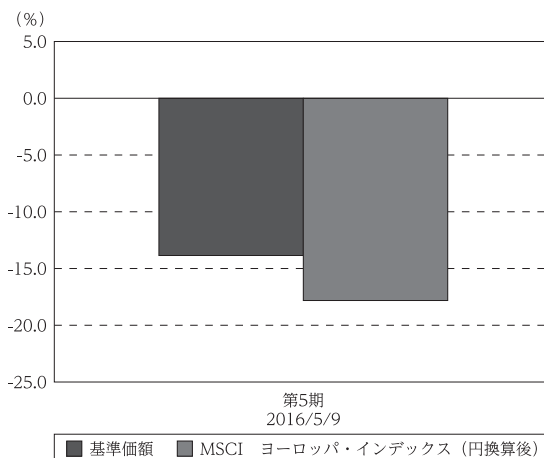
米国の利上げ後に株式市場は調整すると判断し、12月中旬に株式組入比率を95%弱から90%程度に引き下げました。1月中旬以降は株価バリュエーションが割安と判断したイギリスの消費関連株、イタリアの自動車部品株などにウェイト付けを図り、再び株式組入比率を引き上げました。2月中旬にかけては世界的な金融市場の混乱が拡大すると判断し、株式組入比率を90%程度とし、慎重姿勢で運用しました。具体的に、イギリスの欧州連合（EU）離脱観測の高まりによる悪影響を懸念し、イギリスの資本財株や消費関連株を中心に売却し、イギリスのウェイトを大きく引き下げました。3月上旬より、スイスの製菓株やベルギーの酒造株、デンマークのヘルスケア株などを買い増し、株式組入比率は92%～93%程度で運用しました。4月は、上旬より投資候補銘柄の変更に伴い、一般消費財や資本財を中心に銘柄入替を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2015年11月10日～2016年5月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCI ヨーロッパ・インデックス（円換算後）の騰落率を3.9%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ヨーロッパ・インデックス（円換算後）です。

## 分配金

(2015年11月10日～2016年5月9日)

当ファンドは、毎年5月8日および11月8日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配金につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益については、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

## (分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第5期
	2015年11月10日～ 2016年5月9日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,742

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <投資環境見通し>

当面の欧州株式市場は、企業業績の底入れ期待に加え、新興国の景気悪化や原油安に対する懸念が後退しつつあることから、底堅い展開が継続すると考えます。2016年3月に決定されたECBの追加金融緩和策が徐々に实体经济に効果を与えることが期待されます。足元では、ドイツのZEW景況感指数が2ヵ月連続で上昇し、小売売上高や新車販売台数などの消費関連指標が持ち直しつつあることが好材料になると考えます。しかしながら、6月下旬にイギリスでEU離脱を巡る国民投票を控えており、離脱賛成となる世論調査などの結果によって、EU離脱懸念の高まりによる経済への悪影響がイギリスのみならずユーロ圏にも波及すると思われ、株式市場の上値を抑える要因になると思われま。

### <運用方針>

今後の運用につきましては、中長期的に安定的な業績成長が見込まれる銘柄を高位とし、個別にウェイト調整を行います。具体的には、相対的に高い成長が見込まれる消費関連株の買い増しやIT関連株を新規に組み入れる一方、株価の上昇が顕著な資本財株などを一部売却します。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月10日～2016年5月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.832	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 48 )	( 0.430 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 42 )	( 0.376 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	( 0.027 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	16	0.143	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 16 )	( 0.143 )	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	12	0.112	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 12 )	( 0.112 )	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	8	0.070	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 7 )	( 0.063 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	( 0.006 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.000 )	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	129	1.157	
期中の平均基準価額は、11,125円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月10日～2016年5月9日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
ドイツ	43	258	15	84	
イタリア	15	57	130	92	
フランス	11	120	43	324	
オランダ	10	57	5	37	
スペイン	5	18	52	153	
ベルギー	6	62	3	45	
ルクセンブルク	—	—	3	91	
アイルランド	4	9	—	—	
国	イギリス	1,139 ( 16)	千イギリスポンド 1,072 ( 3)	千イギリスポンド 2,056 ( 16)	千イギリスポンド 1,623 ( 7)
	スイス	0.1 ( 10)	千スイスフラン 57 ( 一)	千スイスフラン 36 ( 一)	千スイスフラン 279 ( 7)
	スウェーデン	75 ( 210)	千スウェーデンクローナ 2,368 (1,355)	千スウェーデンクローナ 22 ( 一)	千スウェーデンクローナ 631 (1,355)
	デンマーク	29	千デンマーククローネ 1,802	千デンマーククローネ 9	千デンマーククローネ 300

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年11月10日～2016年5月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	738,371千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	797,866千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.92

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月10日～2016年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年5月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
CONTINENTAL AG	7	10	193	23,697	自動車・自動車部品
DUERR AG	10	—	—	—	資本財
CANCOM SE	—	35	151	18,490	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数	株 数	344	42,187	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 5.6% >	
(ユーロ…イタリア)					
BREMO SPA	22	37	173	21,261	自動車・自動車部品
ASTALDI SPA	130	—	—	—	資本財
小 計	株 数	株 数	173	21,261	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 2.8% >	
(ユーロ…フランス)					
VALEO SA	8	13	177	21,756	自動車・自動車部品
INGENICO GROUP	13	18	182	22,276	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATOS SE	20	23	179	22,000	ソフトウェア・サービス
TELEPERFORMANCE	21	—	—	—	商業・専門サービス
ORPEA	22	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数	株 数	539	66,033	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 8.7% >	
(ユーロ…オランダ)					
AIRBUS GROUP SE	21	26	140	17,179	資本財
小 計	株 数	株 数	140	17,179	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 2.3% >	
(ユーロ…スペイン)					
INDUSTRIA DE DISEÑO TEXTIL	46	—	—	—	小売
小 計	株 数	株 数	—	—	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< -% >	
(ユーロ…ベルギー)					
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	12	15	163	20,040	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	株 数	163	20,040	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 2.6% >	
(ユーロ…ルクセンブルク)					
EUROFINS SCIENTIFIC	5	2	63	7,825	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数	株 数	63	7,825	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 1.0% >	
(ユーロ…アイルランド)					
KINGSPAN GROUP PLC	57	61	138	16,903	資本財
小 計	株 数	株 数	138	16,903	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 2.2% >	
ユーロ計	株 数	株 数	1,565	191,430	
	銘柄 数 < 比率 >	銘柄 数 < 比率 >	—	< 25.3% >	
(イギリス)			千イギリスポンド		
ASHTREAD GROUP PLC	101	141	124	19,218	資本財
ARM HOLDINGS PLC	115	135	125	19,464	半導体・半導体製造装置
BELLWAY PLC	36	46	112	17,432	耐久消費財・アパレル
BOVIS HOMES GROUP PLC	80	120	103	16,075	耐久消費財・アパレル
DCC PLC	11	15	93	14,437	資本財
SPECTRIS PLC	20	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMPASS GROUP PLC	120	45	55	8,648	消費者サービス
HOWDEN JOINERY GROUP PLC	232	255	125	19,445	資本財
MEGGITT PLC	140	250	101	15,723	資本財
RPC GROUP PLC	120	—	—	—	素材
TRAVIS PERKINS PLC	53	80	147	22,796	資本財



欧州連続増配成長株オープン

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額	額		
		株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千イギリスポンド	千円		
ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC	34	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
IMPERIAL BRANDS PLC	28	28	105	16,293	食品・飲料・タバコ	
KINGFISHER PLC	250	—	—	—	小売	
WPP PLC	86	86	138	21,521	メディア	
BURBERRY GROUP PLC	50	80	95	14,805	耐久消費財・アパレル	
ITV PLC	425	—	—	—	メディア	
BOOKER GROUP PLC	550	580	94	14,659	食品・生活必需品小売り	
BUNZL PLC	58	—	—	—	資本財	
RENTOKIL INITIAL PLC	567	450	80	12,419	商業・専門サービス	
INMARSAT PLC	—	120	97	15,099	電気通信サービス	
GREENE KING PLC	126	125	103	16,058	消費者サービス	
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	44	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRITVIC PLC	150	150	105	16,412	食品・飲料・タバコ	
MONDI PLC	58	80	104	16,156	素材	
WHITBREAD PLC	24	20	76	11,776	消費者サービス	
SMITHS GROUP PLC	75	—	—	—	資本財	
CAPITA PLC	85	95	95	14,712	商業・専門サービス	
RIGHTMOVE PLC	26	35	139	21,540	ソフトウェア・サービス	
WH SMITH PLC	58	44	73	11,366	小売	
INCHCAPE PLC	125	—	—	—	小売	
MICRO FOCUS INTERNATIONAL	78	35	53	8,320	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数	株 数	評 価 額	額		
	3,933	3,016	2,352	364,386		
	銘柄 数 < 比率 >	31	23	—	< 48.1% >	
(スイス)			千スイスフラン			
ARYZTA AG	30	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
CHOCOLAFABRIKEN LINDT-PC	0.26	0.3	181	20,043	食品・飲料・タバコ	
FLUGHAFEN ZUERICH AG-REG	2	2	43	4,792	運輸	
FLUGHAFEN ZUERICH AG-REG NEW	—	10	173	19,170	運輸	
U-BLOX AG	6	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数	株 数	評 価 額	額		
	38	12	398	44,006		
	銘柄 数 < 比率 >	4	3	—	< 5.8% >	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
INTRUM JUSTITIA AB	45	43	1,251	16,479	商業・専門サービス	
HEXPOL AB	115	135	1,080	14,223	素材	
NETENT AB	—	35	302	3,982	ソフトウェア・サービス	
NETENT AB NEW	—	175	1,512	19,913	ソフトウェア・サービス	
NETENT AB-REDEMPTION SHARES	—	35	28	368	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数	株 数	評 価 額	額		
	160	423	4,173	54,967		
	銘柄 数 < 比率 >	2	5	—	< 7.3% >	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
PANDORA A/S	—	16	1,344	22,108	耐久消費財・アパレル	
NOVOZYMES A/S-B SHARES	34	38	1,194	19,634	素材	
小 計	株 数	株 数	評 価 額	額		
	34	54	2,539	41,743		
	銘柄 数 < 比率 >	1	2	—	< 5.5% >	
合 計	株 数	株 数	評 価 額	額		
	4,564	3,746	—	696,533		
	銘柄 数 < 比率 >	52	43	—	< 91.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年5月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 696,533	% 91.0
コール・ローン等、その他	68,689	9.0
投資信託財産総額	765,222	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産 (701,588千円) の投資信託財産総額 (765,222千円) に対する比率は91.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1ユーロ=122.29円、1イギリスポンド=154.87円、1スイスフラン=110.43円、1スウェーデンクローナ=13.17円、1デンマーククローネ=16.44円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	765,222,014
コール・ローン等	65,957,487
株式(評価額)	696,533,984
未収配当金	2,730,543
(B) 負債	7,148,654
未払信託報酬	7,093,252
未払利息	121
その他未払費用	55,281
(C) 純資産総額(A-B)	758,073,360
元本	738,894,366
次期繰越損益金	19,178,994
(D) 受益権総口数	738,894,366口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,260円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,0260円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は826,613,290円、期中追加設定元本額は5,783,138円、期中一部解約元本額は93,502,062円です。

○損益の状況 (2015年11月10日～2016年5月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	7,573,307
受取配当金	7,573,209
受取利息	2,641
支払利息	△ 2,543
(B) 有価証券売買損益	△120,954,141
売買益	39,167,072
売買損	△160,121,213
(C) 信託報酬等	△ 7,693,582
(D) 当期損益金(A+B+C)	△121,074,416
(E) 前期繰越損益金	79,841,466
(F) 追加信託差損益金	60,411,944
(配当等相当額)	( 31,993,491)
(売買損益相当額)	( 28,418,453)
(G) 計(D+E+F)	19,178,994
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	19,178,994
追加信託差損益金	60,411,944
(配当等相当額)	( 31,993,491)
(売買損益相当額)	( 28,418,453)
分配準備積立金	96,792,199
繰越損益金	△138,025,149

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第5期
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	31,993,491円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	96,792,199円
分配対象収益(a+b+c+d)	128,785,690円
分配対象収益(1万口当たり)	1,742円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

〈お知らせ〉

金融商品取引業等に関する内閣府令等の改正に伴い信用リスクを適正に管理するために、投資信託約款に所要の整備を行うべく、約款の変更を行いました。(実施日：2016年2月6日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>資産</b>	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
<b>負債</b>	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
<b>純資産総額(資産－負債)</b>	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
<b>受益権総口数</b>	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>配当等収益</b>	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
<b>有価証券売買損益</b>	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
<b>信託報酬等</b>	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
<b>当期損益金</b>	当期における収支合計です。
<b>前期繰越損益金</b>	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
<b>追加信託差損益金</b>	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
<b>計</b>	収益分配前の期中の収支の総合計です。
<b>収益分配金</b>	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
<b>次期繰越損益金</b>	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。